

平成 29 年度 第 1 回 市民との意見交換会まとめ

日時等 7 月 8 日（土）10：00 ～ 11：30（9：45 開場）
テーマ ごみ問題（ごみ減量・リサイクル等）
会 場 女性総合センター・アイム 5 階 第 3 学習室
参加議員 伊藤 幸秀、古屋 直彦、安東 太郎、佐藤 寿宏、瀬 順弘、
大沢 純一、門倉 正子、高口 靖彦、福島 正美、伊藤 大輔、
梅田 春生、太田 光久、中町 聡、若木 早苗、谷山きょう子、
大沢 豊（16 名）
当日分担 司会 大沢純一（メイン）、安東太郎（サブ）
書記 瀬 順弘（まとめ）、伊藤大輔（サブ）、谷山きょう子（サブ）
受付 太田光久、佐藤寿宏
写真 中町 聡
接待 若木早苗、門倉正子
参加市民 5 名（男性）
（40 代 1 名、50 代 1 名、70 代 3 名）
（曙町、上砂町、錦町、西砂町、羽衣町在住）

議員 16 名（敬称略・順不同）

A グループ：伊藤幸秀、安東太郎、伊藤大輔、大沢 豊、門倉正子、
佐藤寿宏、瀬 順弘、福島正美
B グループ：古屋直彦、梅田春生、大沢純一、太田光久、高口靖彦、
谷山きょう子、中町 聡、若木早苗

- 1 開会あいさつ（太田光久議員）
- 2 主催者あいさつ（伊藤幸秀議長）
- 3 資料説明（佐藤寿宏委員長）
- 4 意見交換

◆ごみの分別・収集・投棄について

○分別の種類が多い、出すときに迷うことがよくある（窓付き封筒、プラとアルミなど）

→市民の協力なしには減量・リサイクルが進まない、他市ではもっと細かい分別のところもある、できるだけわかりやすくなるように考えていきたい

○マンションに廃油や自転車などが捨てられる困ることがある

→私有地内だと警察も対応できないが、公道上だと一定の期間経過後に撤去できる

○自宅周辺の塀の上や周りに飲み物の缶やペットボトルが捨てられる、時には塀の

中に投げ込まれる、道路上にポイ捨てがある

→子どもに絵や標語を書いてもらったものを張ると減った、プランターを置くと減ったという例もある

○くるりんマークの立川市の収集車が昭島市内を通るのはどうか

◆衛生・環境について

○南口で嘔吐物が多い（バスターミナル、サザン前など特に）

→事業系ゴミの収集業者をまとめていくというのは商店街に提案できるかもしれない

○駅周辺にはごみのポイ捨てが多い、グランデュオの書店トイレも「ごみが多いと閉鎖する」との警告張りがされている、南口公衆トイレ近くも多い

→ポイ捨て調査したところ、明け方に捨てられることが多いということがわかった、その実態も踏まえて考えてみたい

○マンションのごみ置き場のネットが痛んでいてカラスの被害がある

◆新清掃工場について

○建設の計画について、財政計画があいまい、詳細スケジュールがわからない、実行計画が曖昧（他の計画を見ていると）、議会が行政をチェックする機能が働いていないのでは

○非焼却の処理施設の話がかつてあったが、その後どうなっているのか

→自治体単独での事例がない、国が実証機を入れてくれるといいのだが

○焼却場の施設の工夫を。コンパクト、小規模で分散化を

○焼却場の廃熱を温水プールに利用している自治体もある。市民生活へ還元し、見える化を

◆市民の協力・理解について

○収集や処理にどのぐらいのお金がかかっているのか、経年、他自治体との比較などで市民にわかりやすく伝えて欲しい、減量減量というだけでは協力は進まない、費用は人件費も含めて

○ごみ処理費用を減らすため、収集を業者へ委ねるだけでなく、市民力を使う。高齢者の健康維持としてなど。

→富士見町団地では子どもがボランティアで上階のごみを降ろす取組みをやっている。

○個人の意欲を生かせる場を、社協の市民活動センター（？）

→地域包括センターのコーディネーターに相談

→住んでいる所、くらしに身近なことへの協力が現実的

○週1回資源ごみを地域のマンパワーで集めては

→自治会、老人会、子ども会など、廃品回収を団体で取り組んでいるところは

ある

○リサイクルショップ開催地の循環等、市民全体の利用へ

◆提案など

○浜辺の清掃活動などのようなクリーン運動・活動を駅周辺できないか。婚活と絡めて楽しくできないか、参加者には地域通貨などでインセンティブを与えてはどうか

→市民が参加していくことはすごくいい、分別を進めるのは大事、理想的な取り組みにはなる

○南口駅近くで有人のリサイクルステーションがあるといい、持ち込めるところ、分別の仕方を教えてくれる場所

→課題は場所の問題

【その他】

○市議会はもっと力をもってやってほしい、本会議・委員会でも市の答弁は考えてみるという返事にとどまっていて前に進まない

○市報を見逃したら市民には情報が行き届かない

○地域毎、定期的に意見交換会・トークセッションをやってもらえると市民も自由に話せる